

一般社団法人日本育種学会 第136回講演会プログラム
2019年秋季 近畿大学

9月5日 (木)	午後	代議員会 15:00-18:00 (場所:農学部教室棟1階 101 教室)																																	
	午前	受付 8:00 開始 (農学部教室棟2階 205教室)																																	
第1会場		第2会場	第3会場	第4会場	第5会場																														
農学部教室棟 201 教室		農学部教室棟 202 教室	農学部教室棟 207 教室	農学部教室棟 208 教室	農学部教室棟 304 教室																														
ゲノム解析・ ゲノム育種 101-110 9:00-11:30		遺伝子機能 201-204 9:00-10:00	育種法・ 育種技術 301-310 9:00-11:30	収量・品質 401-405 9:00-10:15	増殖・生殖 501-511 9:00-11:45																														
		発生・生理 205-210 10:00-11:30		オミクス・ データベース 406-410 10:15-11:30																															
○ 株式会社ジーンバイ ランチョンセミナー 12:00-12:50 (会場:農学部教室棟1階 101 教室) 「NGSを利用した植物ゲノム解析の最新技術」 講演演者:上村泰央(株式会社ジーンバイ) 講演演者:最相大輔(岡山大学)																																			
9月6日 (金)	午後	第61回シンポジウム (シンポジウム・ワークショップ) 13:15-17:30																																	
		○ シンポジウム 13:15-17:30 農学部教室棟 209 教室 S01 育種とAI - 育種家はAIとどうつきあうか 主任:二宮正士 ○ ワークショップ 13:15-17:30 W01 植物の生殖と環境・ストレス 主任:山本雅也・深井英吾 W02 「品種育成」にコミットするゲノム研究とは 主任:藤野賢治・白澤健太 W03 フィールドにおける生命現象の解明とその制御に向けた基盤技術の創出 主任:犬飼義明ほか3名 W04 Leveraging evolution into molecular breeding 主任:佐久間俊・小松田隆夫 W05 応用展開が進みつつある植物ミトコンドリア基礎研究と今後の課題 主任:半田裕一・肥塚信也・有村慎一 W06 麦類育種のブレークスルーを目指して:遺伝子型と表現型の間をつなぐもの・ことの探求 主任:田中剛ほか4名 W07 農学の多様なキャリアパス ~農学と育種学のこれからを考える36(育種学会若手の会) 主任:山森晃一ほか4名																																	
< ワークショップ タイムテーブル >																																			
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>会場</th> <th>第1会場</th> <th>第2会場</th> <th>第3会場</th> <th>第4会場</th> <th>第5会場</th> </tr> <tr> <td></td> <td>農学部教室棟 201 教室</td> <td>農学部教室棟 202 教室</td> <td>農学部教室棟 207 教室</td> <td>農学部教室棟 208 教室</td> <td>農学部教室棟 304 教室</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13:15-15:15</td> <td></td> <td></td> <td>W02</td> <td>W03</td> <td>W01</td> </tr> <tr> <td>15:30-17:30</td> <td>W04</td> <td>W05</td> <td>W06</td> <td></td> <td>W07</td> </tr> </tbody> </table>						会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場		農学部教室棟 201 教室	農学部教室棟 202 教室	農学部教室棟 207 教室	農学部教室棟 208 教室	農学部教室棟 304 教室	時間						13:15-15:15			W02	W03	W01	15:30-17:30	W04	W05	W06		W07
会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場																														
	農学部教室棟 201 教室	農学部教室棟 202 教室	農学部教室棟 207 教室	農学部教室棟 208 教室	農学部教室棟 304 教室																														
時間																																			
13:15-15:15			W02	W03	W01																														
15:30-17:30	W04	W05	W06		W07																														
懇親会 18:30-20:30 (奈良ロイヤルホテル)																																			
9月7日 (土)	午前	受付 8:30 開始 (農学部教室棟2階 205教室)																																	
		ポスター発表 9:30-11:30 (農学部教室棟 203・302・303 教室) 奇数番号 9:30-10:30 偶数番号 10:30-11:30																																	
	○ 男女共同参画推進委員会 特別企画 ランチョンセミナー 12:00-13:00 (会場:農学部教室棟1階 101 教室) 後援:男女共同参画学協会連絡会 テーマ:「徹底! 総合討論会!」 司会進行:日本育種学会男女共同参画推進委員会 委員長 村井耕二 「研究者としての私の夢」 話題提供者:岡田萌子(神戸大学大学院農学研究科博士後期課程2年)																																		
	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場																														
	農学部教室棟 201 教室	農学部教室棟 202 教室	農学部教室棟 207 教室	農学部教室棟 208 教室	農学部教室棟 304 教室																														
ゲノム解析・ ゲノム育種 111-121 13:15-16:00	発生・生理 211-222 13:15-16:15		品種育成・ 遺伝資源 311-322 13:15-16:15	抵抗性・耐性 411-422 13:15-16:15	遺伝子機能 512-523 13:15-16:15																														
9月8日 (日)	午後	市民公開シンポジウム 13:00-17:00 (東大寺総合文化センター金鐘ホール)																																	

9月6日(金) 午前 口頭発表プログラム

9月6日	第1会場 (201教室)	第2会場 (202教室)	第3会場 (207教室)
	◆座長 内藤 健 (農研機構・遺伝資源セ)	◆座長 半田 裕一 (京都府大・院生命環境)	◆座長 矢部 志央理 (農研機構・次世代作物開発セ)
9:00	101 次世代シーケンサーを用いた自家和合性ソバ個体識別のための共優性マーカー開発 ○松井 勝弘1, 水野 信之2, 上野 まりこ2, 安井 康夫2 (1. 農研機構次世代作物開発研究センター, 2. 京大・院農)	201 ソナレシバの SvHKT1;1 は根からシュートへのナトリウムの移行を抑制することで耐塩性を強化する ○多田 雄一1, 川上 裕貴2 (1. 東京工科大学 応用生物学部, 2. 東京工科大学 大学院 バイオニクス)	301 生産力検定試験プロットの画像を用いた深層学習による麦類の穂数計測 ○石川 吾郎1, 郭 威2, 常松 浩史1, 柳澤 貴司1, 藤田 雅也1, 山田 哲也1, 米丸 淳一1 (1. 農研機構・作物開発センター, 2. 東大・院農学生命科学)
9:15	102 ソバにおける異型花型自家不和合性遺伝子座のゲノム解析 ○大田 竜也1, 相井 城太郎2, 上野 まりこ3, 大澤 良4, 齊藤 大樹3,5, 白澤 健太6, 竹島 亮馬7, 中崎 鉄也3, 西村 和紗3, 原 尚賢4,8, 平川 英樹6, フォーセット ジェフリ6,9, 松井 勝弘7, 水野 信之3, 安井 康夫3 (1. 総研大・先端科学, 2. 新潟薬科大学, 3. 京大・院農, 4. 筑波大・生命環境系, 5. JIRCAS, 6. かずさ DNA 研究所, 7. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 8. 農研機構・北海道農業研究センター, 9. 理研)	202 mitoTALEN によるミトコンドリアゲノム編集: シロイヌナズナ <i>ATP6-1</i> ・ <i>ATP6-2</i> 遺伝子の冗長性の解析 ☆鶴田 遊, 菅谷 元, 柳瀬 俊吾, 巨 悠太, 堤 伸浩, 有村 慎一 (東大・院農生)	302 深層学習を用いた麦類の穂検出と計数手法の提案 ☆郭 威1, 石川 吾郎2, 常松 浩史2, 柳澤 貴司2, 藤田 雅也2, 山田 哲也2, 米丸 淳一2 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 農研機構・作物開発センター)
9:30	103 ダイコン品種「晩生桜島」の全ゲノム解析 ○白澤 健太1, 平川 英樹1, 吹野 伸子2, 北柴 大泰3, 細川 宗孝4, 磯部 祥子1 (1. かずさ DNA 研, 2. 農研機構, 3. 東北大院農, 4. 近大)	203 ミトコンドリア移行 TALEN を用いた CMS 原因遺伝子候補 <i>orf352</i> のノックアウト ☆大向 詩穂1, 鳥山 欽哉1, 有村 慎一2, 風間 智彦1 (1. 東北大・院・農, 2. 東大・院・農生命)	303 ダイズ育種ヒストリカルデータを用いた遺伝子型と交互作用する気象要因のファインマッピング ○小野木 章雄1,2, 関根 大輔3, 加賀 秋人1, 二宮 正士4 (1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・農情研, 3. 農研機構・野茶研, 4. 東京大・院農学生命科学)
9:45	104 イチゴ全ゲノム配列の更新と QTL-Seq 解析への応用 白澤 健太1, 和田 卓也2, 平田 千春2, 永松 志朗2, 森 美幸2, 田中 幹大2, 山本 英司1, 平川 英樹1, 磯部 祥子1 (1. かずさ DNA 研究所, 2. 福岡県農林業総合試験場)	204 <i>Doritis pulcherrima alba</i> における DNA 簡易抽出法の確立と pH 調節遺伝子の探索 ○渡辺 真結, 高原 美規 (長岡技術科学大学 生物機能工学専攻)	304 小麦粉の中心粒径で製粉特性を評価できる ○中村 洋 (農研機構次世代作物開発研究センター)
10:00	105 内在性ウイルス配列を指標とした <i>Oryza-AA</i> ゲノム種の染色体領域特異的な小進化 ☆齋藤 希1, 陳 孫祿1, 山田 加奈恵1, 小出 陽平1, Il-Ryong Choi2, 貴島 祐治1 (1. 北大・院農, 2. 国際稲研究所)	205 ◆座長 氷見 英子 (吉備国際大・農) Earliness effect of PCL1 is independent of Ppd-1, and affected by genetic background. ☆ Guo Fu Luo1, Odirichi Nnennaya Imoh1, 高田 兼則2, 西田 英隆1, 加藤 鎌司1 (1. 岡山大学環境生命科学研究科, 2. 農研機構西日本農研)	305 ゲノム編集によるブロッコリー (<i>Brassica oleracea var. italica</i>) の自家和合性系統の作出 ○奥崎 文子1, 大嶋 雅夫2,3, 今村 順1, 塚塚 千恵1, 稲葉 みずえ1, 間宮 淳史1, 小貫 律子4, 伊藤 剛4, 山崎 宗郎2, 田部 井 豊2,5, 肥塚 信也1 (1. 玉川大・農, 2. 農研機構生物研, 3. 筑波大・生命環境系, 4. 農研機構・解析セ, 5. 農研機構企画戦略)
10:15	106 ◆座長 石川 亮 (神戸大・院農) アズキ裂莢性因子およびジュウロクササゲ英軟化因子の同定 高橋 有1, Kongjaimun Alisa2, 小林 優生3, 熊谷 真彦1, 坂井 寛章1, 佐藤 万仁4, 平野 隆4, 伊勢村 武久1, 齊藤 大樹5, 加賀 秋人1, Somta Prakit6, 友岡 憲彦1, 内藤 健1 (1. 農研機構, 2. Silpakorn Univ., 3. 東大院・新領域創成, 4. 沖縄総研, 5. 国際農研, 6. Kasetsart Univ.)	206 テンサイの抽苔耐性を支配する QTL ○黒田 洋輔, 松平 洋明, 岡崎 和之 (北海道農業研究センター)	306 ◆座長 石川 吾郎 (農研機構・次世代作物開発セ) 輸送適性に関わるイチゴ果実硬度に対する EGG5 法による改良効果 ☆永松 志朗1, 坪根 正雄1, 奥 幸一郎1, 永野 聡一郎2,4, 中谷 明弘3, 磯部 祥子2, 森 美幸1, 平田 千春1, 佐伯 由美1, 田中 幹大1, 末吉 孝行1, 平島 敬太1, 下村 克己1, 和田 卓也1 (1. 福岡県農林試, 2. かずさ DNA 研究所, 3. 大阪大・院医学, 4. 現: 森林総研・林木育種セ)
10:30	107 ダイズ種子におけるイソフラボン含量の部位特異性とダイゼインとグリシチンの分岐に作用する QTL の同定 山田 梨裳1, 加賀 秋人2, 穴井 豊昭1, 渡邊 啓史1 (1. 佐賀大学農学部, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	207 オオムギ茎頂メリステムの全層透明化による 3D イメージング ☆久下 修平, 井藤 純, 野村 有子, 辻 寛之 (横浜市立大学木原生物学研究所)	307 講演取り消し
10:45	108 にんじんの根色およびカロテン含量の遺伝解析 ○柴谷 多恵子1, 黒田 千賀1, 崔 岡 久乃2, 南 千春2, 中山 しのぶ2, 藤井 敬士1, 磯部 祥子2 (1. (株) フジイシード, 2. かずさ DNA 研究所)	208 ◆座長 西田 英隆 (岡山大・院環境生命) ダイズ毛茸抑制機構の解析 ○吉川 貴徳1, Manon Monfort1,2, 小木 曾 映里3, 石巻 智実4, 新井 笑夏4, 寺石 政義1, 石本 政男3, 奥本 裕1 (1. 京大院農, 2. Montpellier SupAgro, 3. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 4. 吉備国際大学農学部)	308 アウトリーチ活動を通じた消費者及び業界等からのゲノム編集技術に対する意識調査 ○志村 幸子1,2, 山崎 宗郎2, 石川 達夫1, 四方 雅仁1, 千本 正一郎1,2, 飯塚 哲也2, 大島 正弘2, 笹川 由紀2, 笠井 誠1, 田部 井 豊1 (1. 農研機構, 2. 農研機構・生物研)
11:00	109 コシヒカリ・日本晴間で検出された穂首抽出長に関する QTL のファインマッピング ☆石川 春香1, 赤坂 舞子2, 堀 清純2, 久保山 勉1, 田中 淳一2,3 (1. 茨大・院農, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 3. 筑波大・院生命環境)	209 北海道イネ系統を用いた穂揃い性とその環境応答性の遺伝的解析 ☆坂口 俊太郎, 太田 雄也, 内山 亮, 小出 陽平, 高 幸礼 逸朗, 貴島 祐治 (北海道大・院農)	309 イチジクのゲノミック予測に基づく F ₁ 分離予測 ☆矢部 志央理1, 白澤 健太2, 池上 秀利3, 姫野 修一3, 野方 仁3, 田代 康介4, 林 武司1 (1. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 2. かずさ DNA 研究所, 3. 福岡県農林業総合試験場豊前分場, 4. 九州大学・農学研究院)
11:15	110 新たなイネコアコレクションを用いたゲノムワイド関連解析 ☆田中 伸裕1, Matthew Shenton1, 川原 善浩1,2, 杉本 和彦1, 石本 政男1, 江花 薫子3 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 高度解析センター, 3. 農研機構 遺伝資源センター)	210 同祖性を考慮した Genotyping-by-Sequencing 法によるデュラムコムギの早生 QTL の同定 ☆平尾 友識1, 西村 和紗1, 永野 惇2, 滝澤 理仁1, 間合 絵里1, 中野 龍平1, 中崎 鉄也1 (1. 京都大・院農学, 2. 龍谷大・農)	310 わが国の突然変異品種の概要 2019 ○中川 仁 (浜松トニクス株式会社 中央研究所)
11:30			

9月6日(金) 午前 口頭発表プログラム

第4会場 (208教室)		第5会場 (304教室)		9月6日
◆座長 西中 未央 (農研機構・次世代作物開発セ)		◆座長 手塚 孝弘 (大阪府大・院生命環境)		
401	共発現解析に基づくダイズサボニン配糖化酵素の同定 Krishnamurthy Panneerselvam ¹ , 藤澤 由紀子 ¹ , Soo-Yeon Chung ² , Hae-Reon Son ³ , 下田 宜司 ⁴ , 平賀 勸 ¹ , 加賀 秋人 ¹ , 穴井 豊昭 ⁵ , 塚本 知玄 ³ , 關 光 ² , 村中 俊哉 ² , ○石本 政男 ¹ (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 大阪大学大学院工学研究科, 3. 岩手大学農学部, 4. 農研機構 生物機能利用研究部門, 5. 佐賀大学農学部)	501	イネ品種 Lebed に台中 65 号を戻し交雑して得られた雄性不稔系統における原因候補遺伝子の解析 ☆藤田 悠生, 風間 智彦, 島山 欽哉 (東北大・院・農)	9:00
402	イネ澱粉合成酵素遺伝子座間の相互作用にみられた品種間差異 ☆松本 鉄生, 寺石 政義, 吉川 貴徳, 奥本 裕 (京都大学大学院農学研究科)	502	<i>Brassica maurorum</i> および <i>Moricandia arvensis</i> における細胞質雄性不稔遺伝子の変異 ○山岸 博 ¹ , 橋本 純子 ² , 福永 明日美 ¹ , 寺地 徹 ¹ (1. 京産大・生命科学部, 2. 京産大・植物ゲノム科学研究センター)	9:15
403	国内産バンコムギを用いた小麦生地伸展性に寄与する α-グリアジン遺伝子の解析 ○野間 聡 ^{1,2} , 早川 克志 ³ , 阿部 千香子 ³ , 鈴木 彩夏 ¹ , 川浦 香奈子 ¹ (1. 横浜市大・木原生研, 2. ㈱日清製粉グループ本社, 3. 日清製粉㈱)	503	葯培養を介した雑種不稔性イネの雄性配偶子ゲノムの解析と雌性配偶子ゲノムの比較 ☆國吉 大地 ¹ , 山形 悦透 ² , 島崎 優樹 ¹ , 金岡 義高 ¹ , 小出 陽平 ¹ , 安井 秀 ² , 貴島 祐治 ¹ (1. 北海道大学農学院, 2. 九州大学農学部)	9:30
404	サツマイモ塊根における貯蔵中の α アミラーゼ遺伝子発現 ☆末松 恵祐, 田中 勝, 倉田 理恵 (農研機構・九州沖縄農業研究センター)	504	トランスジェニック雄性不稔イネの他殖による稔実促進のための優性効果の高い QTLs の検出 バクテイ チトラ ^{1,2} , 石川 春香 ³ , ○田中 淳一 ^{1,4} (1. 筑波大・院生命環境, 2. パジャジャラン大, 3. 茨大・院農, 4. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	9:45
405	ダイズおよびツルマメにおける子葉の抗酸化能の評価 ☆林 優季乃 ¹ , 長田 亜梨沙 ¹ , 市川 寛 ² , 鈴木 卓 ¹ , 阿部 純 ¹ , 山田 哲也 ¹ (1. 北海道大・院農学, 2. 同志社大・院生命医科学)	505	◆座長 藤本 龍 (神戸大・院農) 二粒系コムギに <i>Aegilops cylindrica</i> の花粉を交雑してできる無胚種子の RNA-seq 解析 ☆高松 結美 ¹ , 吉田 健太郎 ¹ , 佐藤 和広 ² , 池田 達哉 ³ , 宅見 薫雄 ¹ (1. 神戸大・院農, 2. 岡山大・植物研, 3. 農研機構・西日本農研)	10:00
406	◆座長 門田 有希 (岡山大・院環境生命) 多検体 RNA-seq ライブラリ調製法の比較検討 ☆西嶋 遼, 川勝 泰二 (農研機構 生物機能利用研究部門 有用物質生産作物開発ユニット)	506	二粒系コムギと一粒系コムギ間の合成コムギにみられる雑種矮性原因遺伝子の遺伝解析 ☆道川 麻美 ¹ , 吉田 健太郎 ¹ , 佐藤 和広 ² , 宅見 薫雄 ¹ (1. 神戸大・院農, 2. 岡山大・植物研)	10:15
407	イネ葯ゲノムの高温応答と反復配列の発現活性化 ☆金岡 義高 ¹ , 金 鍾明 ² , 石黒 聖也 ¹ , 陳 孫祿 ¹ , 内山 暁 ¹ , 山森 晃一 ¹ , 小出 陽平 ¹ , 貴島 祐治 ¹ (1. 北大・院農, 2. 東大・院農)	507	タバコ種間交雑における子房落下現象には母親の過剰な高次倍数性および種子発育不全が関与する ☆何 海, 横井 修司, 手塚 孝弘 (大阪府大・院生命環境)	10:30
408	RAP-DB で見られるイネ品種間の多様性情報 ○川原 善浩 ^{1,2} , 王 曉輝 ¹ , 岸川 (広実) 朋子 ² , 平田 稜 ³ , 伊藤 剛 ² (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 高度解析センター, 3. 株式会社 情報数理バイオ)	508	イネ種間雑種胚乳におけるインプリントーム解析 ☆殿崎 薫 ^{1,5} , 川勝 泰二 ² , 小野 明美 ¹ , 古海 弘康 ³ , 野々村 賢一 ⁴ , Luca Comai ⁵ , 木下 哲 ¹ (1. 横浜市大・木原生研, 2. 農研機構・生物機能利用, 3. 遺伝研・植物遺伝, 4. 遺伝研・植物細胞遺伝, 5. UC Davis)	10:45
409	Web システム PODC : 知識情報・オミックス情報に基づく植物種間比較解析プラットフォーム ☆矢野 健太郎, 越水 静, 大木 駿, 孔 嬰禾, 齋藤 美沙, 菅野 真麻 (明治大・農)	509	◆座長 松田 靖 (東海大・農) <i>Phalaenopsis</i> における PLB 誘導と植物体再生 ☆鈴木 一平, 高原 美規 (長岡技術科学大学・工学研究科)	11:00
410	植物ゲノム情報ポータルサイト PlantGARDEN の拡張 ☆原田 大士朗 ¹ , 市原 寿子 ² , 中谷 明弘 ² , ジェルフィ アンドレア ¹ , 山田 学 ¹ , 小原 光代 ¹ , 平川 英樹 ¹ , 田畑 哲之 ¹ , 磯部 祥子 ¹ (1. 公益財団法人かずさ DNA 研究所 先端研究開発部 植物ゲノム・遺伝学研究室, 2. 大阪大・医学系研究科)	510	<i>Brassica napus</i> で見出した S 遺伝子座に非依存的な自家不和合性形質の同定 ☆岡本 拓実 ¹ , 岡本 美咲 ¹ , 引地 恵梨 ¹ , 小川 萌菜 ¹ , 高田 美信 ¹ , 鈴木 剛 ² , 高山 誠司 ³ , 渡辺 正夫 ¹ (1. 東北大・院生命, 2. 大阪教育大, 3. 東大・院農学生命)	11:15
		511	講演取り消し	11:30

9月7日(土)午後 口頭発表プログラム

9月7日	第1会場 (201教室)	第2会場 (202教室)	第3会場 (207教室)
	◆座長 吉田均 (農研機構・生物機能利用)	◆座長 齊藤大樹 (国際農研)	◆座長 北柴大泰 (東北大・院農)
13:15	111 GRAS-DIによるタルホコムギ組換え自殖系統群の超高密度連鎖地図の作製 ☆三木 祐香1, 榎 宏征2, 鈴木 一代2, 稲森 稔2, 吉田 健太郎1, 宅見 薫雄1 (1. 神戸大・院農, 2. トヨタ自動車)	211 ダイズの柱頭上花粉発芽に関わるFTオルソログの機能 ☆平田 万季1, 針谷 康平1, 竹島 亮馬2, 松浦 英幸1, 藤野 介延1, 徐 美蘭1, 山田 哲也1, 阿部 純1 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	311 講演取り直し
13:30	112 2倍体コムギ近縁野生種 <i>Aegilops umbellulata</i> のRNA-seqデータに基づくGWA解析系の確立 ☆笠澄 望, 岡田 萌子, 吉田 健太郎, 宅見 薫雄 (神戸大・院農)	212 ダイズの感温性に関する新規突然変異体の責任遺伝子の解析 ☆張 静語1, 楠本 祥平1, 徐 美蘭1, 渡辺 啓史2, 山田 哲也1, 長谷 純広3, 金澤 寧1, 佐山 貴司4, 石本 政男5, 劉 宝輝6, 阿部 純1 (1. 北海道大学農学院, 2. 佐賀大学農学部, 3. 高崎量子応用研究所・量子科学技術研究開発機構, 4. 農研機構・西日本農業研究センター, 5. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 6. 広州大学生命科学学院)	312 重イオンビーム照射による夏秋小ギク品種「長崎SWC1」の育成 ○久村 麻子1, 諸岡 淳司2, 阿部 知子3, 林 依子3, 平野 智也4 (1. 長崎農技開セ, 2. 長崎県島原振興局, 3. 理研仁科センター, 4. 宮崎大・農)
13:45	113 Marker-trait associations in cereals and legumes collections harvested in Kazakhstan ○Yerlan Turuspekov1, Botakoz Doszhanova1, Alibek Zatybekov1, Svetlana Didorenko2, Aralbek Rsaliev3, Akerke Amalova1, Saule Abugalieva1 (1. Institute of Plant Biology and Biotechnology, 2. Kazakh Research Institute of Agriculture, 3. Institute of Biological Safety)	213 低温がダイズのFTオルソログの発現と開花誘導に及ぼす作用 ☆楠本 祥平, 徐 美蘭, 金澤 寧, 山田 哲也, 阿部 純 (北海道大学大学院農学院)	313 福井県コムギ奨励品種「福井県大3号(ふくこむぎ)」に由来する硬質パンコムギ系統の育成 ○村井 耕二, 上京 寧音, 関 麻希 (福井県大・生物資源)
14:00	114 六倍体カキの樹内雌雄バランスに関する倍数体用GWAS解析 ☆増田 佳苗1, 白澤 健太2, 山本 英司2, 河井 崇1, 尾上 典之3, 河野 淳3, 牛島 幸一郎1, 久保 康隆1, 田尾 龍太郎4, 赤木 剛士1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. かずさDNA研究所, 3. 農研機構・果樹茶業研究部門, 4. 京都大・院農学)	214 アブラナ科におけるFLCパラログ間の発現量比について 西田 菜美子1, アクタアヤシャ1, 板橋 悦子2, 宮路 直実1, メエラジハサン1, 柿崎 智博2, 岡崎 桂一3, 藤本 龍一1 (1. 神戸大学大学院農学研究科, 2. 農研機構野菜花き研, 3. 新潟大学大学院自然科学研究科)	314 早生型合成コムギへのパンコムギ品種戻し交配後選抜系統のグラフィカルジェノタイプニング ☆古村 翔也1, 吉田 健太郎1, 三田 聖人2, 池田 達哉3, 佐藤 和広4, 村井 耕二2, 宅見 薫雄1 (1. 神戸大・院農, 2. 福井県大・生物資源, 3. 農研機構・西日本農研, 4. 岡山大・植物研)
	◆座長 川浦香奈子 (横浜市大・木原生研)	◆座長 辻寛之 (横浜市大・木原生研)	◆座長 小本曾 映里 (農研機構・次世代作物開発セ)
14:15	115 ICRISATのトウジンビエとヒヨコマメの形質データを用いたゲノムワイド関連解析 ○津釜 大侑1, Shashi K Gupta2, Rajeev K Varshney2, 高野 哲夫1 (1. 東大・アジアセンター, 2. 国際半乾燥熱帯作物研究所)	215 ネギの分げつに関する育種学的研究 第1報 分げつネギの形態に基づく分類 ☆小笠原 慧, 新倉 聡 ((株) トーホク)	315 4倍体コムギ種におけるPsy1遺伝子型の黄色色素量への効果 ○加藤 啓太1, 谷中 美貴子1,2, 伴 雄介1, 大楠 秀樹3, 田中 智樹3, 高田 兼則1 (1. 農研機構・西日本農業研究センター, 2. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 3. 日本製粉(株))
14:30	116 醸造用オオムギの一穂粒数増大に向けた同質遺伝子系統の育成 ○最相 大輔1, 轟 貴智2, 原口 雄飛2, 甲斐 浩臣2, 半田 裕一3, 佐藤 和広1 (1. 岡山大資源植物科学研究科, 2. 福岡県農林業総合試験場, 3. 京都府立大学大学院生命環境科学研究科)	216 個体の成長にともない葉の形態異常が生じるイネ変異体の原因遺伝子の探索 ○鈴木 保宏1, 沼 寿隆1, 白澤 健太1,2, 谷口 洋二郎1, 松本 光梨3, 安居 佑季子3, 石川 哲也1, 平野 博之3, 田中 淳一1 (1. 農研機構, 2. 現・かずさDNA研, 3. 東大・院理)	316 インディカ型栽培イネIR36の非脱粒性に関与する新規遺伝子座の推定 ☆杉山 昇平1, 辻村 雄紀1, 井上千鶴1, Than Myint Htun1,2, 沼口 孝司1, 石井 尊生1, 石川 亮1 (1. 神戸大 院農, 2. イエジン農科大学)
14:45	117 RNA-seqによって得られたゲノムワイド多型データに基づくコムギ2倍体近縁種間の系統関係 ☆田中 紗弥夏1, 吉田 健太郎1, 佐藤 和広2, 宅見 薫雄1 (1. 神戸大・院農, 2. 岡山大・植物研)	217 個体の成長にともなって葉の形態を制御するイネ遺伝子の発生遺伝学的解析 ☆松本 光梨1, 安居 佑季子1, 田中 若奈1, 大森 良弘2, 石川 哲也3, 沼 寿隆3, 白澤 健太3,4, 谷口 洋二郎3, 田中 淳一3, 鈴木 保宏3, 平野 博之1 (1. 東大・院理, 2. 東大・院農学生命, 3. 農研機構, 4. 現・かずさDNA研)	317 講演取り直し
15:00	118 ゲノムワイドなSNPsを用いたコムギ近縁野生種 <i>Aegilops sharonensis</i> および <i>Ae. longissima</i> の系統関係の解析 ☆吉岡 資洋, 那須田 周平 (京都大・院農学)	218 イネの葉の発生過程で特徴的な発現をする遺伝子の解析 ☆味谷 雅之1, 吉川 貴徳2, 佐藤 豊3, 長村 吉晃3, 伊藤 純一1 (1. 東京大学大学院農学生命科学研究科, 2. 京都大学大学院農学研究科, 3. 農研機構 次世代作物開発研究センター)	318 ゲノムワイドなGBS-SNPsデータに基づくキュウリ遺伝資源の多様性解析とコアコレクション候補の選定 ☆嶋田 玄太郎1, Phuong Dung Tran1, Pervin Mst. Naznin1, 西田 英隆1, 門田 有希1, 杉山 充啓2, 田中 克典3, 加藤 鎌司1 (1. 岡山大・院環境生命, 2. 農研機構・野菜花き研究部門, 3. 弘前大・農生命)
	◆座長 最相大輔 (岡山大・資源植物科学研)	◆座長 吉川 貴徳 (京大・院農)	◆座長 高木 宏樹 (石川県立大)
15:15	119 異なる現場ニーズへの適応を目的とした熟期および食味品質が異なる多収性F1ハイブリッド準同質遺伝子系統群の育成 ○地主 建志 (株式会社水稲生産技術研究所)	219 イネの腋芽形成におけるWOXおよびKNOX遺伝子の働き ☆田中 若奈1, 津田 勝利2,3, 平野 博之1 (1. 東大・院理, 2. 遺伝研・実験圃場, 3. 総研大・生命科学)	319 ダイコン栽培品種および野生種におけるRsFLC1およびRsFLC2遺伝子の第一イントロンに存在する挿入多型の分布 ○北柴 大泰1, 川端 泉穂1, 田阪 初音1, 白澤 健太2, 平川 英樹2, 吹野 伸子3 (1. 東北大大学院農学研究科, 2. かずさDNA研, 3. 農研機構野菜花き研)
15:30	120 <i>Oryza sativa</i> L. と <i>O. glaberrima</i> Steud. 間種間雑種後代のF ₁ 花粉不稔に関する遺伝子座S18の遺伝解析 ☆藤原 渉, 井上 博之, 安井 秀, 山形 悦透 (九大院・農)	220 イネ <i>tillers absent1</i> 変異体は小穂に多面的な異常を示す ☆大森 涼葉1,2, 川上 直人2, 平野 博之1, 田中 若奈1 (1. 東大・院理, 2. 明治大・院農)	320 在来品種練馬系ダイコンにおけるSハプロタイプ分析 ☆赤沼 岳1, 山本 雅也1, 吹野 伸子2, 北柴 大泰1 (1. 東北大大学院農, 2. 農研機構野菜花き研)
15:45	121 RAD-seqを用いたチャ在来品種・遺伝資源の多型解析 ☆山下 寛人1,2, 片井 秀幸3, 川口 利奈4, 永野 惇5, 森田 明雄2, 一家 崇志2 (1. 岐阜大学大学院連合農学研究科, 2. 静岡大学農学部, 3. 静岡県農林技術研究所茶業研究センター, 4. 京都大学学術研究支援室, 5. 龍谷大学農学部)	221 分げつ形成に異常を生じるイネ変異体 <i>tiller elongation defective1 (ted1)</i> に関する発生遺伝学的解析 ☆並木 愛海, 平野 博之, 田中 若奈 (東大・院理)	321 ND-FISH法によるコムギ10+ゲノムプロジェクト系統の核型分析 ☆村田 和樹1, 鍋加 有佑2, 那須田 周平1 (1. 京大・院農学, 2. 京大・農学部)
16:00		222 2つのABA感受性QTLに関するパンコムギ準等質遺伝子系統の作出とRNA-seq解析 ☆岡田 萌子1, 松中 仁2, 中村 和弘2, 小林 史典3, 吉田 健太郎1, 宅見 薫雄1 (1. 神戸大・院農, 2. 農研機構・九沖農研, 3. 農研機構・作物開発センター)	322 建物緑化のためのコケの遺伝的多様性と茎葉体分化関連遺伝子の探索 ☆野口 明日香, 高原 美規 (長岡技術大・院生物機能工学)

第4会場 (208 教室)		第5会場 (304 教室)		9月7日
◆座長 荒木 良一 (和歌山大・教育)		◆座長 小出 陽平 (北大・院農)		
411	加害性が異なるトビイロウンカ個体群を用いたインド型イネ品種「PTB33」のトビイロウンカ高度抵抗性に関する QTL 解析 ☆田畑 周作 1, 山形 悦透 1, 藤田 大輔 2, 真田 幸代 3, 松村 正哉 4, 安井 秀 1 (1. 九大院・農, 2. 佐賀大学・農学部, 3. 農研機構九州沖縄農業研究センター, 4. 農研機構本部)	512	ミヤコグサ NLP 転写因子による硝酸にตอบสนองした根粒共生抑制制御機構の解析 ☆西田 帆那 1, 2, 野元 美佳 3, 伊藤 百代 2, 鈴木 孝征 4, 川勝 泰二 1, 西嶋 遼 1, 多田 安臣 3, 川口 正代司 5, 6, 寿崎 拓哉 2 (1. 農研機構 生物機能利用, 2. 筑波大学 生命環境, 3. 名大・理, 4. 中部大・応用生物, 5. 基生研, 6. 総研大・生命科学)	13:15
412	イネの側根出現過程における IDA ペプチドの機能解析 ☆渥美 紗綾 1, 清水 春衣 1, 高橋 宏和 1, 鈴木 俊哉 2, 志水 (佐藤) 佐江 2, 佐藤 豊 2, 中園 幹生 1 (1. 名古屋大学大学院生命農学研究科, 2. 国立遺伝学研究所)	513	Characterization of A New Gene Involved in Starch Metabolism of Rice ☆グエンテイ フォング トー, 中村 哲洋, 熊丸 敏博, 久保 貴彦 (植物遺伝子資源学・生物資源環境科学府・九州大学)	13:30
413	イネの根における通気組織形成を制御する Calcium-dependent Protein Kinase (CDPK) 遺伝子の解析 ☆石井 陽大 1, 山内 卓樹 2, 高橋 宏和 1, 吉岡 美樹 1, 吉岡 博文 1, 野元 美佳 3, 多田 安臣 3, 中園 幹生 1 (1. 名古屋大学大学院生命農学研究科, 2. 東京大学大学院農学生命科学研究科, 3. 名古屋大学遺伝子実験施設)	514	イネの脱粒性程度の自由な制御を目指した遺伝子の同定 ☆李 鋒 1, 小松 見 2, 大武 美樹 2, 股 照珠 3, 清水 明美 1, 加藤 浩 4 (1. 農研機構・作物研・放射線育種場, 2. 農研機構・生物研, 3. 農研機構・農環研, 4. 農研機構・資源 C)	13:45
414	耐湿性の重要形質である酸素漏出バリアを恒常的に形成する野生イネの探索 ☆江尻 真斗, 塩野 克宏 (福井県大・院生物資源学)	515	フィトクロムの転写開始点制御によって生じる細胞質局在型アイソフォームの機能解析 ☆阿久根 清羅, 牛島 智一, 松下 智直 (九大院・農)	14:00
◆座長 佐山 貴司 (農研機構・西日本農研)		◆座長 深井 英吾 (新潟大・院自然科学)		
415	北海 PL9 に見いだされたイネいもち病真性抵抗性遺伝子 <i>Pit-h</i> ○林 長生 1, 山内 歌子 2, 安藤 露 2, 福岡 修一 2, 高橋 章 1 (1. 農研機構・生物研, 2. 農研機構・作物開発センター)	516	ペチュニアにおけるアントシアニン生合成を制御する R2R3-MYB 転写因子 PHZ の過剰発現による葯の着色 ☆原 涼子 1, 木村 芽生 2, 金澤 章 2 (1. 北大・農, 2. 北大・院農)	14:15
416	ダイズにおける二次通気組織形成時の網羅的な遺伝子発現解析 ☆馬場 唯菜 1, 高橋 実鈴 2, Kim Nhung Ta2, 佐藤 豊 2, 中園 幹生 1, 高橋 宏和 1 (1. 名古屋大学大学院生命農学研究科, 2. 国立遺伝学研究所)	517	イネ活性型転写因子 <i>mPing</i> から派生した <i>smPing</i> の転移の解析 ○築山 拓司 1, 田中 幹也 2, 齊藤 大樹 3, 寺石 政義 2, 奥本 裕 2, 谷坂 隆俊 4 (1. 近大・農, 2. 京大院・農, 3. 国際農研, 4. 吉備国際大・農)	14:30
417	ダイズ品種とよみづきが有する新規な低温裂開抵抗性 ○千田 峰生 1, 川崎 通夫 1, 佐藤 優美 1, 山口 直矢 2 (1. 弘前大学農学生命科学部, 2. 道総研十勝農業試験場)	518	トランスクリプトーム解析によるシロイヌナズナ DDM1 変異雑種における雑種強勢低減の解明について ☆松尾 康大, 宮路 直実, 安田 剛志, 藤本 龍 (神戸大学大学院農学研究科)	14:45
418	ゲノムワイド SNP パネルを活用したダイズ低温裂開抵抗性遺伝子座のマッピング ○山口 直矢 1, 加賀 秋人 2, 関根 大輔 3, 田口 文緒 2, 佐藤 優美 4, 千田 峰生 4, 石本 政男 2 (1. 道総研・十勝農試, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 3. 農研機構・野菜花き研究部門, 4. 弘前大・農学生命科学)	519	イネの鉄硫黄クラスター修飾経路遺伝子 <i>OsATM3</i> の機能解析 ☆丸岡 博 1, 小野 明美 1, 永田 博基 1, 遠藤 真咲 2, 三上 雅史 2, 木下 哲 1 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 農研機構・先進作物ゲノム改変ユニット)	15:00
◆座長 犬飼 義明 (名大・農学国際セ)		◆座長 久保 貴彦 (九州大・院農)		
419	ダイズの乾燥ストレス耐性に寄与する根系形質関連遺伝子の探索 ☆成瀬 敏也 1, 高橋 宏和 1, 平野 恒 2, 戸田 悠介 3, 大森 良弘 3, 津田 麻衣 4, 加賀 秋人 5, 辻本 壽 6, 山崎 裕司 6, 澤田 有司 7, 藤原 徹 3, 岩田 洋佳 3, 松岡 信 2, 中園 幹生 1 (1. 名大・院生命農学, 2. 名大・生物機能開発利用研究セ, 3. 東大・院農学生命科学, 4. 筑波大・T-PIRC, 5. 農研機構・次世代作物開発研究セ, 6. 鳥取大・乾燥地研究セ, 7. 理研)	520	RNA-guided endonuclease - <i>in situ</i> labelling (REGN-ISL) 法: CRISPR/Cas9 を用いた細胞遺伝学的技術開発 ☆石井 孝佳 1, Veit Schubert2, Solmaz Khosravi2, Steven Dreissig2, Janina Metje-Sprink3, Thorben Sprink3, Jorg Fuchs2, Armin Meister2, Andreas Houben2 (1. 乾燥地研究センター, 2. ライブニッツ植物遺伝学および作物学研究所, 3. ユリウス キューン研究所)	15:15
420	ダイズコアコレクションのニッケル含量の解析 井谷 圭利 1, 井伊 博行 2, 荒木 良一 1 (1. 和歌山大・教育, 2. 和歌山大・システム工)	521	核コード <i>RETROGRADE-REGULATED MALE STERILITY</i> 遺伝子のゲノム編集による CW 型細胞質雄性不稔イネの稔性回復 ☆助友 千尋, 風間 智彦, 鳥山 欽哉 (東北大・院・農)	15:30
421	コムギ品種・系統の黄斑病抵抗性の評価 ○谷中美貴子 1, 3, 石川 直幸 1, 吉岡 陸人 2, 富岡 啓介 1, 村田 資治 2, 高田 兼則 1, 伴 雄介 1, 加藤 啓太 1 (1. 農研機構・西日本農業研究センター, 2. 山口県農林総合技術センター, 3. 農研機構・九州沖縄農業研究センター)	522	未熟胚を用いた遺伝子導入が可能な野生イネ系統のスクリーニング ○佐藤 豊, 佐藤 (志水) 佐江, 津田 勝利, 高橋 (野坂) 実鈴, 鈴木 俊哉, 小野 聖二郎, タニユン, 野々村 賢一 (国立遺伝学研究所)	15:45
422	節水型耐乾性コムギは乾燥ストレスによる種子品質低下を緩和する ☆妻鹿 良亮 1, 石井 孝佳 1, 安倍 史高 2, 菊地 淳 3, 坪井 裕理 3, 4, 田中 裕之 4, 岡本 昌憲 5, 辻本 壽 1 (1. 鳥取大・乾燥地研, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 3. 理研・環境資源科学研究センター, 4. 鳥取大・院農, 5. 宇都宮大・バイオサイエンス教育研究センター)	523	オオムギ 2H 染色体に座乗する形質転換効率に関わる <i>TFA</i> 遺伝子座のマッピング ○久野 裕, 宗森 広美, 山地 奈美, 佐藤 和広 (岡山大学・植物研)	16:00

口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場 201教室	第2会場 202教室	第3会場 207教室	第4会場 208教室	第5会場 304教室
9月6日 午前	101-105 内藤 健 9:00-10:15	201-204 半田 裕一 9:00-10:00	301-305 矢部 志央理 9:00-10:15	401-405 西中 未央 9:00-10:15	501-504 手塚 孝弘 9:00-10:00
	106-110 石川 亮 10:15-11:30	205-207 氷見 英子 10:00-10:45	306-310 石川 吾郎 10:15-11:30	406-410 門田 有希 10:15-11:30	505-508 藤本 龍 10:00-11:00
		208-210 西田 英隆 10:45-11:30			509-511 松田 靖 11:00-11:45

9月7日 午前	ポスター発表 9:30-11:30				
9月7日 午後	111-114 吉田 均 13:15-14:15	211-214 齊藤 大樹 13:15-14:15	311-314 北柴 大泰 13:15-14:15	411-414 荒木 良一 13:15-14:15	512-515 小出 陽平 13:15-14:15
	115-118 川浦 香奈子 14:15-15:15	215-218 辻 寛之 14:15-15:15	315-318 小木曾 映里 14:15-15:15	415-418 佐山 貴司 14:15-15:15	516-519 深井 英吾 14:15-15:15
	119-121 最相 大輔 15:15-16:00	219-222 吉川 貴徳 15:15-16:15	319-322 高木 宏樹 15:15-16:15	419-422 犬飼 義明 15:15-16:15	520-523 久保 貴彦 15:15-16:15

日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

1. エントリー制を採用します。

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいますようお願いいたします。

第61回シンポジウムプログラム

1 日目 (9月6日) 午後 13:15~17:30
農学部教室棟 209 教室

	<p>育種とAI – 育種家はAIとどうつきあうか Breeding and AI – How should breeders go further with AI?</p> <p>主任：二宮 正士 (東大・院農学生命) Organizer: Seishi Ninomiya (Grad. Sch. Agr. Life Sci., Univ. Tokyo)</p>
13:15	<p>はじめに Introduction</p> <p>○二宮 正士 (東大・院農学生命) ○Seishi Ninomiya (Grad. Sch. Agr. Life Sci., Univ. Tokyo)</p>
13:20	<p>1 時空間データ解析のための最新AI技術 AI Technologies for Spatio-temporal Analysis</p> <p>○上田 修功 (理化学研究所 革新知能統合研究センター) ○Naonori Ueda (RIKEN, Center for Advanced Intelligence)</p>
14:20	<p>2 AIと画像解析 AI and image analysis</p> <p>○大倉 史生 1,2 (1. 阪大・産研, 2. JSTさきがけ) ○Fumio Okura 1,2 (1. ISIR, Osaka Univ., 2. JST PRESTO)</p>
15:05	
15:15	<p>3 Case example of the use of high-throughput phenotyping and AI for plant breeding</p> <p>○Asheesh Singh (Iowa State Univ.)</p>
16:00	<p>4 Improving genomic selection with optimization and machine learning</p> <p>○Lizhi Wang (Iowa State Univ.)</p>
16:45	
16:50	<p>5 Panel discussion</p>
17:30	

ワークショッププログラム

1日目(9月6日)午後

	第1会場 農学部教室棟 201 教室	第2会場 農学部教室棟 202 教室	第3会場 農学部教室棟 207 教室	第4会場 農学部教室棟 208 教室	第5会場 農学部教室棟 304 教室
	<p>W04</p> <p>分子育種に向けた進化の活用</p> <p>International Workshop - Leveraging evolution into molecular breeding</p> <p>Organizers: Shun Sakuma (Fac. Agr., Tottori Univ.), Takao Komatsuda (Inst. Crop Sci., NARO)</p> <p>Cosponsor: Tottori University (Project Marginal Region Agriculture)</p>	<p>W05</p> <p>応用展開が進みつつある植物ミトコンドリア基礎研究と今後の課題</p> <p>Recent advances and perspectives in plant mitochondrial biology for plant breeding</p> <p>企画者: 肥塚 信也(玉川大・農)・有村 慎一(東大・院農学生命)・半田 裕一(京府大・院生命環境)</p>	<p>W02</p> <p>「品種育成」にコミットするゲノム研究とは</p> <p>Genomics on plant breeding programs</p> <p>企画者: 藤野 賢治(農研機構・北海道農業研究センター)・白澤 健太(かずさDNA研)</p>	<p>W03</p> <p>フィールドにおける生命現象の解明とその制御に向けた基盤技術の創出</p> <p>Technologies for the understanding and control of biological phenomena in field-grown plants</p> <p>企画者: 山内 卓樹(東大・院農学生命)・藤井 壮太(東大・院農学生命)・大西 孝幸(宇都宮大・農)・犬飼 義明(名古屋大・農学国際教育研究センター)</p> <p>後援: 国立研究開発法人科学技術振興機構</p>	<p>W01</p> <p>植物の生殖と環境・ストレス</p> <p>Relationship between plant reproduction and environmental stress</p> <p>企画者: 山本 雅也(東北大・院生命科学)・深井 英吾(新潟大・農)</p>
13:15	<p>「Directed evolution: irrational approach to molecular engineering」</p>	<p>「育種形質における核とミトコンドリアの相互作用」</p> <p>久保 友彦, 荒河 匠, 北崎 一義(北大・院農)</p>	<p>「はじめに」</p> <p>藤野 賢治 (農研機構・北海道農業研究センター)</p>	<p>「はじめに」</p>	<p>「はじめに」</p> <p>深井 英吾 (新潟大・農)</p>
13:20	<p>Kentaro Miyazaki 1,2 (1. Natl. Inst. Adv. Ind. Sci. Technol., 2. Univ. Tokyo)</p>		<p>「分子メカニズム解明はこれからの育種に必要なのか?」</p> <p>井澤 毅 (東大・院農学生命)</p>	<p>「アブシシン酸感受性の向上によるコムギの水利効率と耐乾性の改良」</p> <p>岡本 昌憲 1,2 (1. 宇都宮大・バイオサイエンス教育研究センター, 2. JST・さきがけ)</p>	<p>「アブラナ科植物の自家不和合性および稔性における高温の影響」</p> <p>山本 雅也 (東北大・院生命科学)</p>
13:45		<p>「細胞質雄性不稔性植物をモデルとしたミトコンドリアゲノム編集」</p> <p>風間 智彦 1, 肥塚 信也 2, 有村 慎一 3 (1. 東北大・院農, 2. 玉川大・農, 3. 東大・院農学生命)</p>		<p>「フィールドにおける非正常光環境と作物の光合成」</p> <p>田中 祐 1,2 (1. 京大・院農, 2. JST・さきがけ)</p>	<p>「アブラナ科植物 <i>Rorippa aquatica</i> の水中適応に伴う、莖生葉上の新奇分裂組織を用いた栄養繁殖」</p> <p>池松 朱夏, 佐々木 亜美, 坂本 智昭, 木村 成介 (京産大・生命科学)</p>
13:50			<p>「MASを超える究極のMASとは」</p> <p>山口 琢也, 尾崎 秀宜, 田中 寿樹, 村田 和優, 小島 洋一朗 (富山県農林水産総合技術センター)</p>		
14:00	<p>「Evolution of the sexuality in tree crops」</p> <p>Takashi Akagi (Grad. Sch. Environ. Life Sci., Okayama Univ.)</p>				
14:10			<p>「イネゲノム研究の育種への展開例」</p> <p>藤野 賢治 (農研機構・北海道農業研究センター)</p>	<p>「核ゲノムとオルガネラゲノムの協調的変化による植物の至適化」</p> <p>大西 孝幸 1,2 (1. 宇都宮大・農, 2. JST・さきがけ)</p>	<p>「年周トランスクリプトームから見る植物の季節適応」</p> <p>永野 惺 (龍谷大・農)</p>
14:15		<p>「植物オルガネラRNA editing複合体のフロンティア」</p> <p>竹中 瑞樹(京大・院理)</p>			
14:30			<p>「ゲノム育種の先にあるもの」</p> <p>白澤 健太, 山本 英司, 磯部 祥子 (かずさDNA研)</p>		
14:35				<p>「土壌水分変動適応型エピジェネティック情報を捉えたイネの分子デザイン」</p> <p>犬飼 義明 1,2 (1. 名古屋大・農学国際教育研究センター, 2. JST・さきがけ)</p>	<p>「減数分裂移行タイミングの制御に関わる植物生殖細胞RNA顆粒の解析とストレス顆粒との関係」</p> <p>三村 真生 1,2, 小野 聖二郎 1, 野々村 賢一 1,3 (1. 遺伝研・植物細胞遺伝, 2. 学術振興会特別研究員(PD), 3. 総研大・生命科学)</p>
14:45	Break	<p>「オルガネラDNAの分解現象から考える葉緑体・ミトコンドリアの養分貯蔵機能」</p> <p>坂本 亘(岡山大・資源植物科学研究所)</p>	<p>「育種材料の能力をゲノム情報から読み解く」</p> <p>品田 博史(道総研北見農業試験場)</p>		
14:50					
15:00	<p>「Towards the pan-genome of barley」</p> <p>Martin Mascher (Leibniz Institute of Plant Genetics and Crop Plant Research (IPK))</p>			休憩	総合討論
15:10			総合討論		
15:15					

ワークショッププログラム

1日目(9月6日)午後

	第1会場 農学部教室棟 201 教室	第2会場 農学部教室棟 202 教室	第3会場 農学部教室棟 207 教室	第4会場 農学部教室棟 208 教室	第5会場 農学部教室棟 304 教室
	<p>W04</p> <p>分子育種に向けた進化の活用</p> <p>International Workshop - Leveraging evolution into molecular breeding</p> <p>Organizers: Shun Sakuma (Fac. Agr., Tottori Univ.), Takao Komatsuda (Inst. Crop Sci., NARO)</p> <p>Cosponsor: Tottori University (Project Marginal Region Agriculture)</p>	<p>W05</p> <p>応用展開が進みつつある植物ミトコンドリア基礎研究と今後の課題</p> <p>Recent advances and perspectives in plant mitochondrial biology for plant breeding</p> <p>企画者: 肥塚 信也 (玉川大・農)・有村 慎一 (東大・院農学生命)・半田 裕一 (京府大・院生命環境)</p>	<p>W06</p> <p>麦類育種のブレークスルーを目指して: 遺伝子型と表現型の間をつなぐもの・ことの探求</p> <p>Toward a breakthrough in Triticeae breeding: a search for things and matter connecting genotype and phenotype.</p> <p>企画者: 小林 史典 (農研機構・作物開発センター)・田中 剛 (農研機構・作物開発センター)・石川 吾郎 (農研機構・作物開発センター)・松中 仁 (農研機構・九沖農研)・那須田 周平 (京大・院農)</p>	<p>W03</p> <p>フィールドにおける生命現象の解明とその制御に向けた基盤技術の創出</p> <p>Technologies for the understanding and control of biological phenomena in field-grown plants</p> <p>企画者: 山内 卓樹 (東大・院農学生命)・藤井 壮太 (東大・院農学生命)・大西 孝幸 (宇都宮大・農)・犬飼 義明 (名古屋大・農学国際教育研究センター)</p> <p>後援: 国立研究開発法人科学技術振興機構</p>	<p>W07</p> <p>農学の多様なキャリアパス～農学と育種学のこれからを考える36 (育種学会若手の会)</p> <p>Diversity of our career paths in Agriculture ~ Prospects for Breeding and Agriculture 36</p> <p>企画者: 坂本 莉沙 (東大・院)・松尾 宏樹 (筑波大)・柳江 莉那 (筑波大)・齋藤 希 (北大)・山森 晃一 (北大)</p>
15:30		「哺乳動物のミトコンドリア構造の動的変化による生命機能制御」 石原 直忠 1, 2 (1. 阪大・院理, 2. 久留米大・分子生命研)	「西南暖地のパン用コムギ品種における登熟不良の原因」 荒木 英樹 (山口大・院創成科学)	15:15～ 「花粉管をベクターとした生殖細胞の遺伝子改変」 水多 陽子 1,2,3, 永原 史織2, 東山 哲也2,4 (1. 名古屋大・高等研究員, 2. 名古屋大・ITbM, 3. JST・さきがけ, 4. 東大・院理)	「理系が企業で働くってどうなの?」 後藤 秀俊 (バイエルクロップサイエンス・日本モンサント株式会社)
15:40					
15:45	「Improvement of crop production and quality through manipulation of mineral element transporters in rice and barley」 Jian Feng Ma (IPSR, Okayama Univ.)			「多機能性植物共生糸状菌による共生効果発現機構の理解およびその野外圃場展開」 晝間 敬 1, 2 (1. 奈良先端科学技術大学院大・バイオサイエンス, 2. JST・さきがけ)	
15:50			「麦類の登熟子実に関する作物生理学的研究」 石橋 勇志, 濱岡 範光 (九大・院農)	「学位は足の裏の米粒なの?!」 鐘ヶ江 弘美 (農研機構・農業情報研究センター)	
16:00		「PPR蛋白質の配列特異的なRNAとの結合の理解と利用」 中村 崇裕 (九大・院農)			
16:05				「野外環境におけるムギ類植物の病害応答」 吉田 健太郎 1, 2 (1. 神戸大・院農, 2. JST・さきがけ)	「キャリアの中で心に残った言葉たち」 津釜 大佑 (東大・アジアセンター)
16:10					
16:15			「オオムギのライフコース研究」 持田 恵一 1, 2, 3 (1. 理化学研究所環境資源科学研究センター, 2. 岡山大・資源植物科学研究所, 3. 横浜市大・木原生物学研究所)		
16:30	Discussion	「採種形質の雄性不稔性」 新倉 聡 ((株)トーホク)		「ゲノム解析やその他の新技術をとまとの育種・遺伝解析に利用してみた」 山本 英司 1, 2 (1. かずさDNA研, 2. JST・さきがけ)	総合討論
16:35			「小麦育種現場の現状と次世代育種への課題」 松中 仁 (農研機構・九沖農研)		
16:45			「東アジアの遺伝的多様性を反映した大規模分離集団の育成」 那須田 周平 (京大・院農)		
16:55			「コムギゲノム研究を支える情報・資源基盤」 田中 剛 (農研機構・作物開発センター)	総合討論	
17:00		総合討論			
17:05			「小麦および大麦におけるデータ駆動型育種の現状と将来展望」 石川 吾郎 (農研機構・作物開発センター)		
17:15			総合討論		
17:30					

ポスター発表プログラム (9月7日)

奇数番号 9:30-10:30 偶数番号 10:30-11:30 (農学部教室棟 203・302・303 教室)

01. 育種法・育種技術 (Breeding method・Breeding technology)

- P001 多様な作物のゲノム編集研究に活用できる人工気象機を用いた簡便高密度水耕栽培法の改良**
○黒田 昌治 (農研機構中央農研北陸拠点)
- P002 開花期の遮光処理による簡易な大豆の青立ち検定法の開発**
○緒方 大輔¹, 奥野 竜平¹, 内川 修² (1. 福岡県農林業総合試験場, 2. 福岡県庁)
- P003 化学変異原処理による早生および胚乳デンプン変異の選抜効率**
☆中岡 史裕¹, 小林 麻子¹, 両角 悠作¹, 三浦 孝太郎², 杉本 和彦³, 富田 桂¹ (1. 福井県農業試験場, 2. 福井県立大学, 3. 次世代作物開発研究センター)
- P004 ベイズモデリングを用いた有効エピスタシス数の推定**
☆松谷 太郎^{1,2}, 浜田 道昭^{1,2,3} (1. 早稲田大学, 2. 産総研・早大生体システムビッグデータ解析 オープンイノベーションラボラトリー, 3. 日本医科大学)
- P005 MutMap および QTL-seq の新規パイプライン構築と高速化**
○杉原 優^{1,2}, 菊池 秀子¹, 八重樫 弘樹¹, 夏目 俊¹, 高木 宏樹³, 寺内 良平^{1,2}, 阿部 陽¹ (1. 岩手生工研, 2. 京都大学, 3. 石川県立大学)
- P006 ダイコン (*Raphanus sativus* L.) における高効率な形質転換法の確立。**
☆武藤 直氣, 小松 憲治, 松本 隆 (東京農業大学・農学研究科)

02. 品種育成・遺伝資源 (Breeding・Genetic Resource)

- P007 早生型合成パンコムギを1回親に用いる戻し交雑法により育成された早生型「はるひので」の特性**
☆三田 聖人¹, 宅見 薫雄², 村井 耕二¹ (1. 福井県立大学生物資源, 2. 神戸大学院農学部)
- P008 トマトの新規単為結果性変異体の選抜と原因遺伝子同定**
○有泉 亨^{1,2}, 陸 宇¹, 篠崎 良仁^{1,2}, 白澤 健太³, 江面 健太郎¹, 岡部 佳弘⁴, 江面 浩^{1,2} (1. 筑波大学生命環境系, 2. つくば機能植物イノベーション研究センター, 3. かずさDNA研究所先端研究開発部, 4. 日本製粉株式会社イノベーションセンター)
- P009 コシヒカリの同質遺伝子品種群**
○富田 因則 (静岡大学グリーン科学技術研究所)
- P010 β-グルカン含量が極めて高く多収の裸麦新品種「フクミファイバー」の育成**
☆杉田 知彦¹, 吉岡 藤治¹, 高橋 飛鳥², 柳澤 貴司³, 長嶺 敬⁴ (1. 農研機構・西農研, 2. 農研機構・本部, 3. 農研機構・作物研, 4. 農研機構・中央研)
- P011 ABA 代謝酵素変異を集積し糖発芽耐性に優れたコムギの選抜**
○松中 仁¹, 蝶野 真喜子², 中村 和弘¹ (1. 農研機構九州沖縄農業研究センター, 2. 農研機構次世代作物開発研究センター)
- P012 北海道向け LOX レスピール大麦品種「札幌5号」の育成**
○時園 佳朗¹, 神野 裕信², 藤田 涼平³, 伊藤 博武⁴, 金谷 良市¹, 七森 理仁¹, 廣田 直彦¹, 吉田 穂積⁴, 須田 成志¹ (1. サッポロビール株式会社, 2. 北海道立総合研究機構北見農業試験場, 3. 北海道立総合研究機構上川農業試験場, 4. 東京農業大学)
- P013 β-グルカン含量が高い多収の糯性大麦新品種「きはだもち」の育成**
○青木 恵美子¹, 柳澤 貴司¹, 平 将人², 吉岡 藤治³, 塔野岡 卓司¹ (1. 農研機構作物研, 2. 農研機構九沖研, 3. 農研機構西農研)
- P014 コムギ育種のための新規変異を探索するためのコムギ関連種 *Aegilops tauschii* の 343 系統の形態生理学的形質**
☆マハジューブ マジン¹, 陳 泰伸², ゴラフィ ヤシル³, 岩田 洋佳², カマル ナスリン³, 松岡 由浩¹, 辻本 壽^{1,3} (1. 乾燥地研究センター, 2. 東京大学大学院農学生命科学研究科, 3. 鳥取大学乾燥地研究センター, 4. スーダン農業研究公社)
- P015 ミャンマー国チン州における植物遺伝資源共同探索 (2019年2月)**
○西川 智太郎¹, 河瀬 眞琴², Mar Saw Ohm³ (1. 農研機構遺伝資源センター, 2. 東京農大・農, 3. ミャンマー農業畜産灌漑省農業研究局)
- P016 SSR マーカーを用いたベトナム南部の野生ツバキ属植物の遺伝的多様性と集団構造の解析**
☆グエン ティリュ¹, 福山 敬¹, 片山 寛則², 植松 千代美¹ (1. 大阪市大・院理学, 2. 神戸大・院農学)
- P017 ガーデンビートにおける稔性回復遺伝子の多様性に関する予備的調査**
☆鹿保 陽平, 柏倉 淳, 北崎 一義, 久保 友彦 (北海道大学大学院農学院)
- P018 イネの澱粉合成酵素の多重変異体を用いた遺伝的相互作用**
☆永松 大輝¹, 飯島 健², 朱 紅加², 山本 敏央^{1,2}, 川越 靖², 藤田 直子³, 堀 清純^{1,2} (1. 東大・新領域創成科学, 2. 農研機構, 3. 秋田県立大・生物資源)
- P019 分子マーカーを用いて解明した山形県と福島県会津地方の繊維作物「苧」の遺伝的関係**
☆西田 悠希¹, 菅家 博昭², 舟木 由貴子³, 村上 弘子⁴, 高橋 里奈⁵, 松田 淳一⁶, 笹沼 恒男¹ (1. 山形大・院農, 2. 会津学研究会, 3. 昭和村からむし生産技術保存協会, 4. 青苧復活夢見隊, 5. 大江町地域おこし協力隊, 6. 大江町教育委員会)

- P020 2種類の SNP 多型検出手法によるサツマイモ遺伝資源の多様性の予備的解析**
○田中勝 1, 末松 恵佑 1, 磯部 祥子 2, 白澤 健太 2, 甲斐 由美 1 (1. 農研機構九州沖縄農業研究センター, 2. かずさ DNA 研究所)
- P021 葉緑体 DNA 多型に基づく日本におけるセイヨウナタネ (*Brassica napus*) コアコレクションの多様性解析**
☆柳 江莉那 1, 大嶋 雅夫 2, 陳 堯坤 2, 津田 麻衣 2, 大澤 良 2 (1. 筑波大・院生命環境科, 2. 筑波大・生命環境系)
- P022 イネいもち病抵抗性遺伝子 Pi-cd 座は、野生稲に由来する**
○藤野 賢治 (農研機構)
- P023 ジャポニカ型栽培イネ日本晴の非脱粒性に関与する新規遺伝子座 qCSS3の連鎖解析**
辻村 雄紀 1, 杉山 昇平 1, 大塚 宏太郎 1, Than Myint Htun1,3, 沼口 孝司 1, Cristina Castillo1,4, 赤木 剛士 2, 石井 尊生 1, ○石川 亮 1 (1. 神戸大・院・農学, 2. 岡山大・院・環境生命科学, 3. イエジン農科大学, 4. ロンドン大学)
- P024 カブ品種「アカマル」および「金沢青カブ」間の交雑 F2 世代におけるアントシアニン系色素の蓄積部位および濃さの分離**
☆瀬川 天太, 伊藤 徳昭, 杏澤 寛人, 河崎 悠人, 高田 茉莉奈, 西山 知里, 本郷 将太郎, 高木 宏樹 (石川県立大学)
- P025 トウガラシ果実色 DNA マーカーの開発とその育種利用に向けた取り組み 3**
○笹沼 恒男 1,2, 千葉 翔子 1, 鶴巻 啓一 1,2 (1. 山形大・農, 2. 岩手大・院連合農学)
- P026 イネ雑種雄性不稔に関与する INK 遺伝子のファインマッピング**
☆ラハマ シティ ナル アジザ フォー ジヤティ, 熊丸 敏博, 久保 貴彦 (植物遺伝子資源学・生物資源環境科学府・九州大学)
- P027 米国品種を用いたダイズの主茎節間長と倒伏性に関する QTL 解析**
○杉本 琢真 1, 福田 篤徳 2, 菱沼 亜衣 3, 内川 修 4, 森田 茂樹 4, 奥野 竜平 4, 加藤 信 3, 佐山 貴司 5, 横田 郁子 2, 清水 武彦 2, 田口 文緒 2, 小木曾 映里 2, 加賀 秋人 2, 羽鹿 牧太 2, 石本 政男 2 (1. 兵庫県立農林水産技術総合センター, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 3. 農研機構 東北農研, 4. 福岡県農林業総合試験場, 5. 農研機構・西日本農研)

03. ゲノム解析・ゲノム育種 (Genomic analysis・Genome-based breeding)

- P028 イネの品種特異的高精度リファレンス配列作製手法の開発**
☆石井 公太郎, 市田 裕之, 阿部 知子 (理研・仁科センター)
- P029 レトロトランスポゾン Gret1 を用いた 4 倍体ブドウ品種識別 DNA マーカーの開発**
高田 翔太 1, 藤田 景子 1, 門田 有希 2, ○福永 健二 1 (1. 県立広島大学生命環境学部, 2. 岡山大学大学院環境生命科学研究科)
- P030 全ゲノムシーケンスを用いたダイズ重要遺伝子カタログの作成**
○小木曾 映里, 田口 文緒, 羽鹿 牧太, 加賀 秋人 (農研機構 次世代作物開発研究センター)
- P031 サツマイモ塊根におけるアントシアニン含量、デンプン含量および乾物率の遺伝解析**
☆ハク エムダドウル 1, 田淵 宏朗 1, 境垣内 岳雄 1, 岡田 吉弘 1, 西中 未央 2, 門田 有希 3, 白澤 健太 4, 磯部 祥子 4, 田中 勝 1 (1. 農研機構・九州研, 2. 農研機構・作物研, 3. 岡山大, 4. かずさ DNA 研)
- P032 ソルガム F₁品種「天高」後代の QTL 解析で見出された 4 つの稈長制御遺伝子座について**
☆橋本 舜平 1, 中村 (荒木) 聡子 2, 和氣 達朗 1, 佐々木 碩哲 1, 篠原 (大前) 梢 2, 三浦 孝太郎 3, 春日 重光 4, 佐塚 隆志 2 (1. 名大・院生命農学, 2. 名大生物機能開発利用研究センター, 3. 福井県大・生物資源, 4. 信大農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター)
- P033 ダイズの高温乾燥条件下における一莢内胚珠数 QTL の導入効果**
池田 千亜紀 1, ☆松井 匠 2, 岩橋 雅夫 2, 岡本 和之 2, 石本 政男 3, 藤井 健一朗 3, 小松 邦彦 4, 田口 文緒 3 (1. 茨城県県南農林事務所, 2. 茨城県農業総合センター生物工学研究所, 3. 農研機構次世代作物開発研究センター, 4. 農研機構西日本農業研究センター)
- P034 普通系コムギ 43 品種を用いた子実カドミウム蓄積に関する QTL の検証**
○伴 雄介 1, 石川 吾郎 2, 加藤 啓太 1, 高田 兼則 1, 石川 直幸 1, 小林 史典 2, 谷中 美貴子 1,3 (1. 農研機構・西日本農業研究センター, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 3. 農研機構・九州沖縄農業研究センター)
- P035 ハクサイの農業的形質を支配する QTL の探索**
☆伊藤 菜月 1, 森本 有稀 2, 川出 治 3, 伊藤 隆 5, 福根 達希 1, 森 鴻太郎 1, 吉田 哲 3, 小豆畑 二美夫 3, 茅野 誠司 5, 松村 英夫 4, 新倉 聡 3, 林田 信明 2 (1. 信州大学大学院総合理工学研究科, 2. 信州大学繊維学部応用生物科学系, 3. 株式会社トーホク, 4. 信州大学遺伝子実験支援部門, 5. 信州大学繊維学部技術部)
- P036 合成コムギ派生集団を用いた、ゲノムワイド関連解析によるコムギ種子硬軟質の研究**
☆エルハディ ジャミラ 1, カマル ナスリーン 2,3, 山崎 裕司 2, グラフィ ヤシル 2,3, 高田 兼則 4, 田中 裕之 5, 辻本 壽 2 (1. 鳥取大学連合農学研究科国際乾燥地科学専攻, 2. 鳥取大学乾燥地研究センター, 3. スーダン農業研究機構, 4. 農研機構, 5. 鳥取大学農学部)

04. 遺伝子機能 (Gene function)

- P037 条件的アポスポリー性ギニアグラスにおける有性生殖性とアポミクシス性胚嚢形成時期で同時に発現する遺伝子の単離と解析**
○陳 蘭庄 1, 関 黎明 2, 杉田 亘 1 (1. 南九州大学 環境園芸学部 環境園芸学科 生物工学研究室, 2. 宮崎大学 教育学部)
- P038 トウジンビエの熱ストレス応答に関与する熱ショックプロテイン PgsHSP17.6**
☆于 培 1, Harshraj SHINDE1, Ambika DUDHATE1, 津釜 大侑 1, 柳 参奎 2, 高野 哲夫 1 (1. 東大 アジアセンター, 2. 浙江農林大学)

P039 2つの遺伝子がイネの穂型を制御する

☆縣歩美1, 保浦徳昇2, 安藤考紀1, 太田自由1, 小嶋美紀子3, 竹林裕美子3, 竹原清日2, 土井一行1, 上口(田中)美弥子2, 鈴木孝征4, 榊原均1,3, 松岡信2, 芦荊基行2, 犬飼義明5, 北野英己2 (1. 名大院生命農学, 2. 名大生物機能開発利用研究センター, 3. 理化学研究所, 4. 中部大院応用生物学, 5. 名大農国センター)

P040 mitoTALENによるシロイヌナズナミトコンドリアゲノムNAD7の標的遺伝子破壊

☆綾部弘基1, 日高朋美2, 田村美子2, 堤伸浩2, 有村慎一2 (1. 東京大学農学部, 2. 東京大学大学院農学生命科学研究科)

P041 自律的胚乳発生を示すOsEMF2aの形態学的解析

☆国定愛美, 殿崎薫, 西野愛, 小野明美, 木下哲 (横浜市立大学・木原生物学研究所)

P042 自律複製型ベクターによる葉緑体形質転換タバコで観察された白色個体の特徴づけ

☆植村香織, 寺地徹 (京産大・生命科学)

P043 タバコの葉緑体における自律複製型プラスミドの構築 I. 異なる葉緑体DNA断片を持つプラスミドによる形質転換体の作出

☆馬場裕士1, 中元海里2, 植村香織3, 寺地徹3 (1. 京産大・総合生命科学, 2. 京産大・院生命科学, 3. 京産大・生命科学)

P044 タバコの葉緑体における自律複製型プラスミドの構築 II. 形質転換体内で自律複製しているプラスミドが持つ葉緑体DNA断片の特定

☆中元海里1, 馬場裕士2, 植村香織3, 寺地徹3 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・総合生命科学, 3. 京産大・生命科学)

P045 Aegilops mutica 細胞質を持つ置換コムギの形態学的観察及び遺伝子発現の調査

☆山下健太1, 辻村真衣2, 寺地徹3 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・植物ゲノム科学研究センター, 3. 京産大・生命科学)

P046 シロイヌナズナ異数体様態異常の機構解明に向けたゲノム解析

○渡辺明夫1, 高橋秀和2, 上田健治1, 櫻井健二1, 赤木宏守1 (1. 秋田県立大学生物資源科学部生物生産科学科植物遺伝・育種研究室, 2. 福島大学農学)

05. オミクス・データベース (Omics・Database)

P047 多検体処理と低コスト化を実現したRNA抽出方法

☆吉野花奈美, 西嶋遼, 川勝泰二 (農研機構・生物機能利用研究部門)

P048 RNA-seqを利用したサツマイモゾウムシ類抵抗性に関する発現遺伝子の網羅的解析

☆軒原香乃子1, 岡田吉弘2, 大畑慎一郎1, 門田有希1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 農研機構・九州沖縄農業研究センター)

P049 サツマイモネコブセンチュウ抵抗性に関するRNA-seq解析

☆大畑慎一郎1, 牛島幸一郎1, 田淵宏朗2, 田原誠1, 門田有希1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 農研機構・九州沖縄農業研究センター)

P050 高温登熟耐性の異なる3品種の遺伝子発現プロファイリング

○佐藤豊, 川原善浩, 竹久妃奈子 (農研機構 作物開発センター)

06. 抵抗性・耐性 (Resistance・Tolerance)

P051 イネの広範な病害抵抗性遺伝子BSR1及びBSR2を高発現したトレニアのリゾクトニア病抵抗性

☆前田哲1, 佐々木克友2, 大坪憲弘3, 森昌樹1 (1. 農研機構 生物機能利用研究部門, 2. 農研機構 野菜花き研究部門, 3. 京都府立大院生命環境)

P052 トウジンビエのpgDOF転写因子の遺伝子の構造、分類および遺伝子発現

○曲英瑋1, Ambika Dudhate1, Harshraj Shinde1, 津釜大侑1, 柳参奎2, 高野哲夫1 (1. 東京大学アジア生物資源環境研究センター, 2. 浙江農林大学)

P053 シロイヌナズナにおけるタンパク質ホスファターゼ2A構成因子はbZIPタンパク質VIP1および14-3-3タンパク質と相互作用する

○尹赫晟1, 藤野介延2, 高野哲夫1, 津釜大侑1 (1. アジア生物資源環境研究センター, 東京大学, 2. 北海道大学大学院農学研究院 基盤研究部門 生物資源科学分野, 北海道大学)

P054 ダイズミニコアコレクションの水分ストレス反応の解析

☆津田麻衣1, 加賀秋人2, 大森良弘3, 澤田有司4, 岩田洋佳3, 高橋宏和3,5, 中園幹生5, 藤原徹3, 大澤良1 (1. 筑波大学 T-PIRC, 2. 農研機構・次世代作物開発セ, 3. 東京大学大学院農学生命科学研究科, 4. 理研環境資源科学研究センター, 5. 名大院・生命農学)

P055 Seed storability of soybean under different storage conditions

☆Pakanan Jiamtae1, Hashiguchi Masatsugu2, Gondo Takahiro3, Harada Kyuya4, Akashi Ryo1,2 (1. Interdisciplinary Graduate School of Agriculture and Engineering, University of Miyazaki, 2. Faculty of Agriculture, University of Miyazaki, 3. Frontier Science Research Center, University of Miyazaki, 4. Department of Biotechnology, Graduate School of Engineering, Osaka University)

P056 休眠性改変「コシヒカリ」変異体および「いただき」準同質遺伝子系統の異なる冬期条件下における休眠性の越冬性におよぼす効果

○牛木純1, 杉本和彦2, 山内歌子2, 千葉雅大3, 古畑昌巳4 (1. 農研機構・北海道農業研究センター, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 3. 農研機構・西日本農業研究センター, 4. 農研機構・東北農業研究センター)

P057 野生イネ(O. rufipogon) - 栽培イネ(O. sativa) CSSLsを利用した塩ストレス下のイネのCl⁻恒常性機構を制御する遺伝子座の探索

☆佐藤くるみ1, 高師知紀2, 伊藤隆3, 堀江智明3 (1. 信大・院応用生物, 2. (株)ステイグリーン, 3. 信大・繊維応用生物)

07. 収量・品質 (Yield・Quality)

P058 講演取り消し

P059 薬用植物マオウ (*Ephedra sinica* Stapf) におけるアルカロイド安定化に向けた収量性評価

☆植山肇^{1,2}, 小沢彩¹, 神保智一¹, 吉岡洋輔³, 大澤良³ (1. 株式会社ツムラ, 2. 筑波大・院生命環境, 3. 筑波大・生命環境系)

P060 アミロース含量・糊化開始温度に関するカンショ変異系統の澱粉老化特性

○西中未央, 藏之内利和, 片山健二 (農研機構・次世代作物開発研究センター)

P061 アジアのバンコムギにおける変異 Wx タンパク質の発現解析

○田中裕之, 井上祥一, 田上一保, 田中悠 (鳥取大・農)

P062 環境要因 (宮崎、宮城、千葉) がダイズコアコレクシオンの表現型に及ぼす影響について

○橋口拓勇¹, 橋口正嗣¹, 田中秀典¹, 佐藤修正², 林篤司³, 兒玉晋洋³, 七夕高也³, 磯部祥子³, 中谷明弘⁴, 明石良¹ (1. 宮崎大学, 2. 東北大学大学院生命科学研究所, 3. かずさ DNA 研究所 植物ゲノム・遺伝学研究室, 4. 大阪大学)

P063 ダイズ変異体集団を用いた無機成分組成変異体同定に向けた試み

○高木恭子¹, 平賀勸², 平田香里¹, 菊池彰夫¹, 加賀秋人², 穴井豊昭³, 石本政男² (1. 農研機構・東北農業研究センター, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 3. 佐賀大学農学部)

P064 イネコアコレクシオンを用いた γ -オリザノール含量に相関のある因子の形態学的・分子遺伝学的解析

☆船越孝之, 小川拓水, 手塚孝弘, 太田大策, 横井修司 (大阪府立大学大学院・生命環境科学)

P065 一番茶新芽における主要化学成分の系統間差異

☆内田知希¹, 山下寛人^{1,2}, 片井秀幸³, 森田昭雄¹, 一家崇志¹ (1. 静岡大学・大学院農学専攻, 2. 岐阜大学・大学院連合農学研究科, 3. 静岡県農林技術研究所・茶業研究センター)

P066 イネの染色体部分置換系統を用いたメタボローム解析とイオノーム解析

☆細川優介¹, 及川彰², 渡部敏裕³, 平山裕二⁴, 佐藤毅⁵, 高牟禮逸朗³, 宗形信也⁶, 加藤清明¹ (1. 帯畜大, 2. 山形大・農学部, 3. 北大・農学院, 4. 道総研・中央農試, 5. 道総研・道南農試, 6. 道総研・上川農試)

P067 テンサイ初期生育におけるヘテロシス (雑種強勢) に関する遺伝子発現解析

○北崎一義, 大久保めぐみ, 佐藤宏亮, 久保友彦 (北海道大学大学院農学研究院)

P068 日本晴と Jamaica のイネ雑種弱勢におけるプラスチドゲノムコピー数の低下

中沢裕哉¹, 青木梨乃¹, 一谷勝之², 久保山勉¹ (1. 茨大・農, 2. 鹿児島大・農)

P069 日本晴と Kasalath のイネ品種間雑種における幼苗期の雑種強勢とプラスチドゲノムコピー数の増大

☆高間梨央¹, 田中淳一², 一谷勝之³, 久保山勉¹ (1. 茨大・農, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 3. 鹿児島大・農)

08. 発生・生理 (Development・Physiology)

P070 マメ科モデル植物ミヤコグサの直立草型変異体の解析

☆大崎香歩理¹, 松尾宏樹², 深井英吾¹, 岡崎桂一¹ (1. 新潟大・院自然科学, 2. 筑波大・院生命環境科学)

P071 Genetical analysis of the seed longevity in rice cultivar "Habataki"

☆ Kalimullah Saighani¹, 村田和優², 柏木めぐみ¹, 山田哲也¹, 金勝一樹¹ (1. 東京農工大・院・連農, 2. 富山農総セ)

P072 カテキンのコムギ種子休眠への影響

○氷見英子 (吉備国際大学農学部)

P073 Yeast One-Hybrid 法による VRN-D1 タンパク質と花成ホルモン遺伝子 *WFT-D* プロモーター領域との相互作用解析

☆木村萌¹, 風間裕介², 村井耕二³ (1. 福井県大・生物資源, 2. 福井県大・生物資源, 3. 福井県大・生物資源)

P074 1細胞 RNA-seq 解析に向けたオオムギ幼穂からの 1細胞単離系の確立

☆佐藤奈緒, 井藤純, 野村有子, 武田紀子, 辻寛之 (横浜市大・木原生物学研究所)

P075 野外環境におけるオオムギ茎頂メリステムの成長過程の系統間比較

☆井藤純¹, 野村有子¹, 最相大輔², 高萩航太郎^{1,3}, 持田恵一^{2,3}, 平山隆志², 辻寛之¹ (1. 横浜市立大・木原生物学研究所, 2. 岡山大学・資源植物科学研究所, 3. 理研・環境資源研)

P076 澱粉粒の形状が変化したオオムギ突然変異体の単離と解析

○松島良¹, 久野裕¹, 藤田直子², 佐藤和広¹ (1. 岡山大学 資源植物科学研究所, 2. 秋田県立大学 生物資源科学部)

P077 受精遺伝子を破壊したイネに発現する種子状の組織の形成メカニズム

☆本間雄二朗¹, 黒川滋¹, 笠原竜四郎² (1. 北見工業大学, 2. 福建農林大学)

09. 増殖・生殖 (Multiplication・Reproduction)

P078 ヤーコンにおける培養系確立およびガンマ線照射による変異誘導の試み

○村田達郎, 松田靖 (東海大学農学部)

- P079** ハクサイ品種における一側性不和合性遺伝子多型と優性非機能型の柱頭側因子 *SUI1-10*
☆高田美信¹, 三原 淳希², 何 雨徽², 謝 浩林², 尾崎 友亮², 鈴木 剛², 高山 誠司³, 渡辺 正夫¹ (1. 東北大・院生命, 2. 大阪教育大, 3. 東大・院農学生命)
- P080** *Brassica napus*を用いた自家不和合性系統と和合性系統の交雑後代における自家不和合性表現型の遺伝学的解析
☆小川 萌菜¹, 岡本 拓実¹, 岡本 美咲¹, 引地 恵梨¹, 高田 美信¹, 鈴木 剛², 高山 誠司³, 渡辺 正夫¹ (1. 東北大・院生命, 2. 大阪教育大, 3. 東大・院農学生命)
- P081** テンサイ細胞質雄性不稔における不完全な花粉稔性回復の遺伝子発現解析
☆伊藤 葉奈¹, 荒河 匠¹, 松平 洋明², 黒田 洋輔², 北崎 一義¹, 久保 友彦¹ (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 農研機構 北海道農業研究センター)
- P082** 由来の異なるテンサイ *rf1*対立遺伝子の機能解析
☆松井 克憲¹, 荒河 匠¹, 松平 洋明², 黒田 洋輔², 北崎 一義¹, 久保 友彦¹ (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 農研機構 北海道農業研究センター)
- P083** ホウレンソウの性決定候補遺伝子の探索
長部 高之¹, 岩渕 恵佑², 平川 英樹³, 鈴木 稜⁴, ○小野寺 康之^{1,5} (1. 北海道大学農学部, 2. 北海道大学 大学院農学院, 3. かずさ DNA 研究所, 4. 東京大学新領域創成科学研究科, 5. 北海道大学 大学院農学研究院)
- P084** リンドウの効率的な染色体倍加方法の開発
☆高村 祐太郎^{1,2}, 高橋 亮², 日影 孝志², 畠山 勝徳¹, 高畑 義人¹ (1. 岩手大学農学部, 2. 八幡平市花き研究開発センター)

口頭発表講演方法

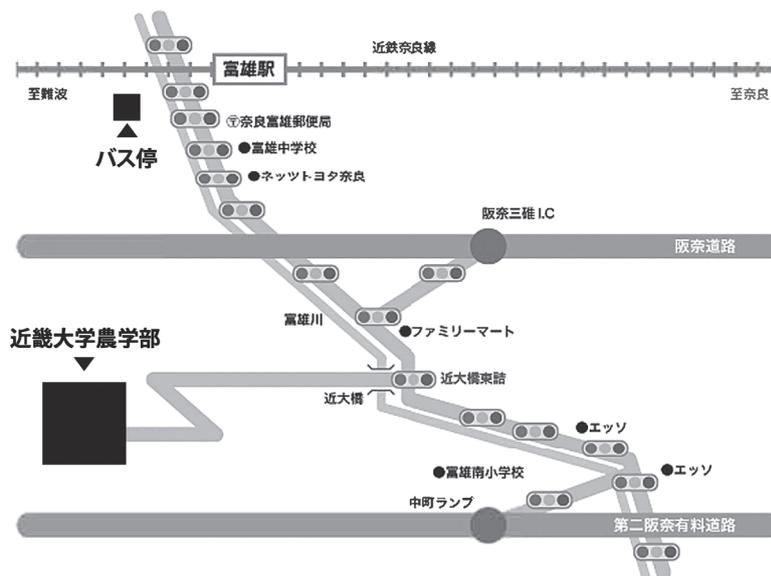
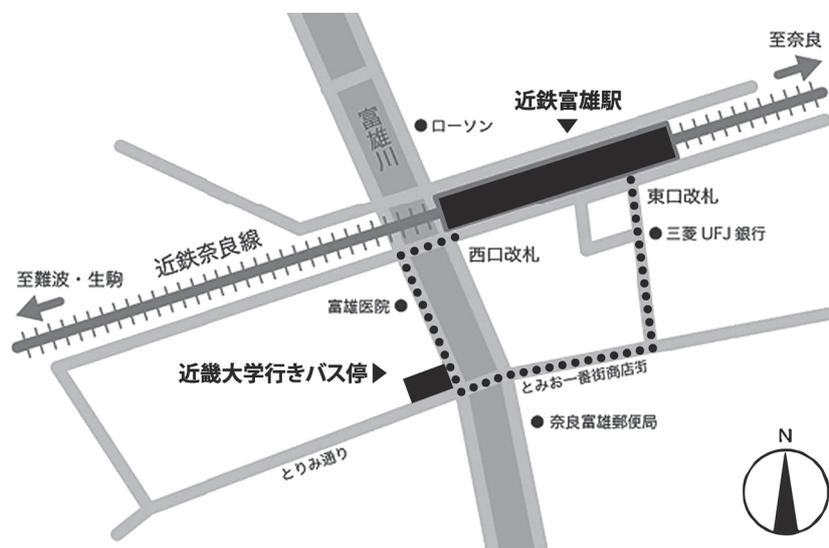
口頭発表の発表形式はプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。発表にはご自分のパソコンをご使用ください。大会当日は試写室に試写用のプロジェクターをご用意いたします。発表者はあらかじめ余裕を持って試写を行い、スライドのレイアウトや動作をご確認いただくとともに、パソコンの画面出力先の設定（ミラーリング）方法を必ずご確認ください。

また、パソコンの不具合に備えて大会運営委員会では予備のパソコン 1 台をご用意しますので、**データのバックアップを入れた USB メモリを必ずご準備ください。**

1. 使用するノートパソコンの「画面の解像度」を XGA（1024×768 ピクセル）に設定してからスライドのレイアウトを確認してください。これよりも大きい画面サイズやワイド画面のパソコンを使用すると、プロジェクターから正しく投影されないことがあります。
2. 画面出力端子の形状が D-sub15 ピン（ミニ）であることを確認してください。この形状と異なる場合や、Mac をご使用になる場合は、変換アダプタを準備してください。
3. スクリーンセーバー、省電力設定は解除し、起動音をミュート（消音）にしてください。
4. バッテリートラブルが生じないように電源タップを用意しますので、パソコンの電源コードを準備してください。
5. 次講演者席、次次講演者席に着席したら、電源コード、モニターケーブルを順に接続し、パソコンを起動してください。
6. 発表者の画面がプロジェクターから投影されない場合、発表者はミラーリングの変更を行ってください。なお、トラブルの時間も講演時間に含まれますのでご了承ください。
7. 動画はミラーリングによってプロジェクターから投影されないことがありますので、発表者は試写の際にミラーリング方法をご確認ください。
8. 試写室にはスタッフが常駐しています。不慮の事態における予備のパソコンの貸し出しにつきましては試写室のスタッフにお申し付けください。

その他、ご不明の点は大会運営委員会（jsb136@nara.kindai.ac.jp）にお問い合わせください。

講演会場(近畿大学奈良キャンパス)へのアクセス



◎梅田から

JR「大阪駅」→JR 大阪環状線 (15 分) →JR・近鉄「鶴橋駅」→近鉄奈良線 (19 分) →近鉄「富雄」駅 (約 49 分, ¥580)

◎京都から

近鉄「京都駅」→近鉄京都線 (急行で約 40 分) →近鉄「大和西大寺」駅→近鉄奈良線 (6 分) →近鉄「富雄」駅 (約 56 分, ¥620)

◎奈良から

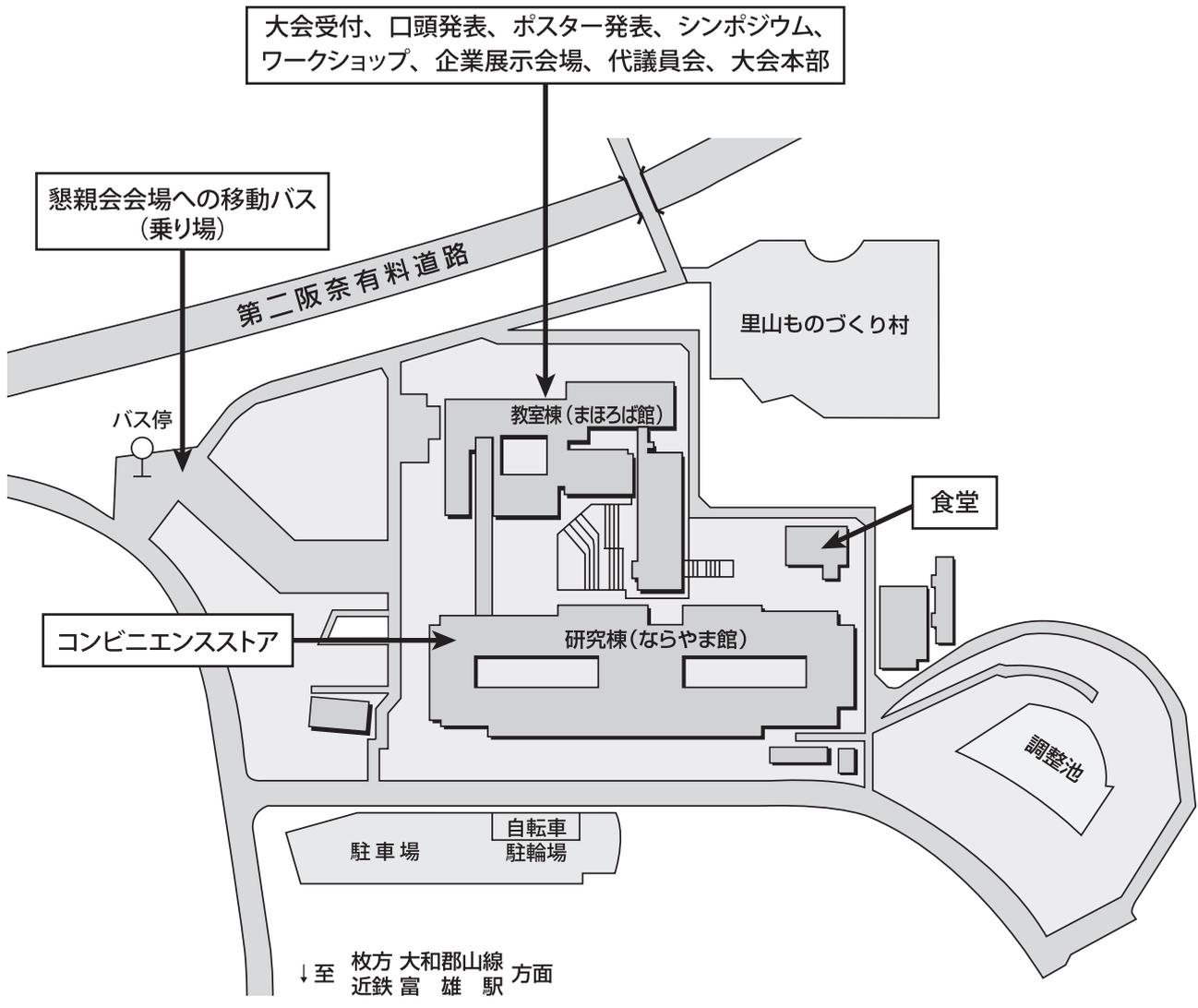
近鉄「奈良駅」→近鉄奈良線 (準急で約 12 分) →近鉄「富雄」駅 (約 13 分, ¥260)

◎西宮から

阪神「西宮」駅→阪神本線・阪神なんば線・近鉄奈良線 (直通: 快速急行約 46 分) →近鉄「生駒駅」→近鉄奈良線 (約 5 分) →近鉄「富雄」駅 (約 56 分, ¥800)

■ 近鉄富雄駅からは「近畿大学行き」のバス (約 10 分, ¥240) にご乗車下さい。専用の乗り場は上記の通りです。なお、大会期間中はバスが増便されます。

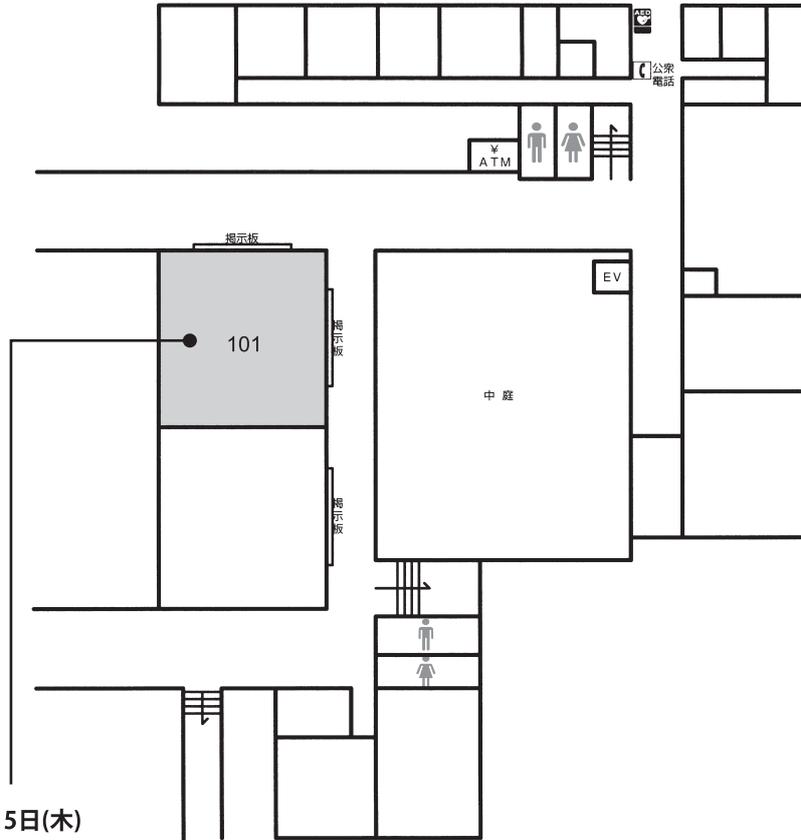
講演会場(近畿大学奈良キャンパス)案内図



* 大会期間中、食堂・コンビニエンスストアは営業しています。

講演会場案内図

教室棟 1階



9月5日(木)
代議員会

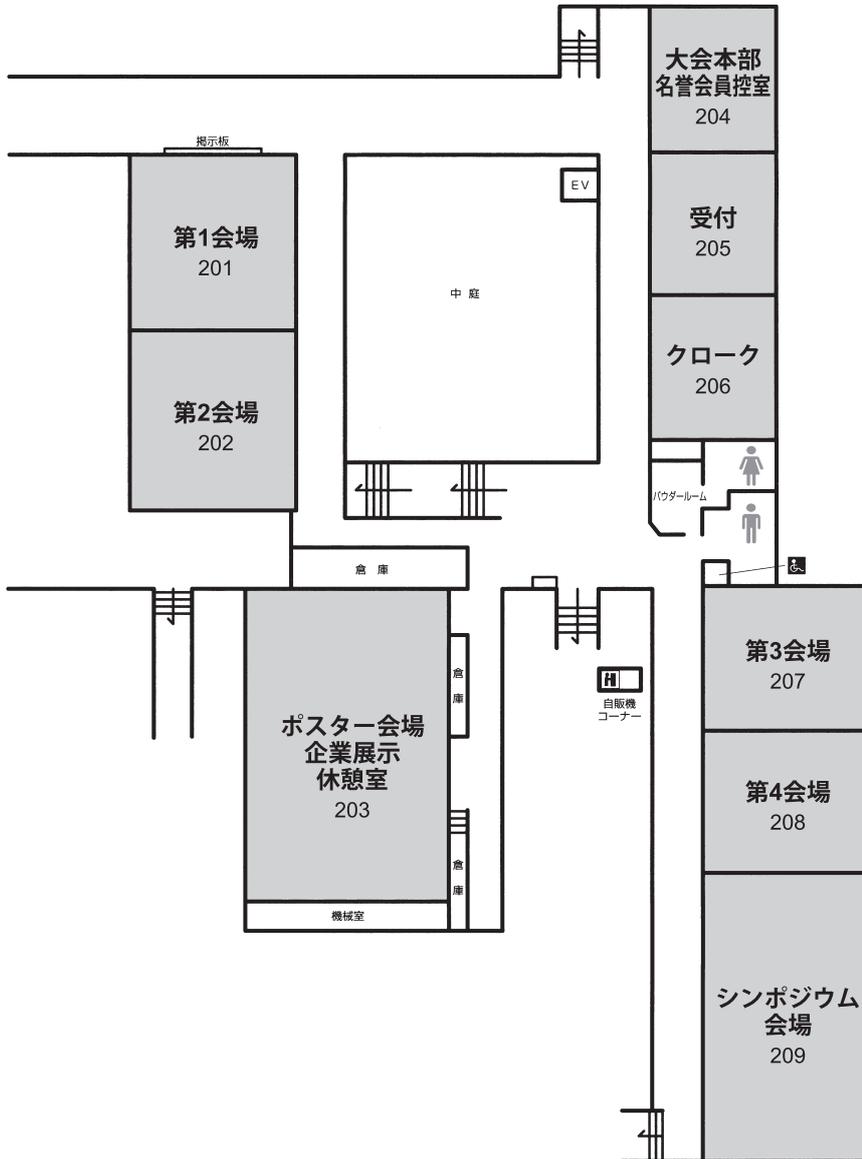
9月6日(金)
企業ランチョンセミナー
企業ショートプレゼンテーション

9月7日(土)
男女共同参画ランチョンセミナー



講演会場案内図

教室棟 2階



教室棟 3階

